

野沢温泉ライドシェア 2025-26実証実験

2025/10/03 野沢温泉マウンテンリゾート観光局



- 1. ご挨拶
- 2. ライドシェア事業の紹介
- 3. ご質問



1. ご挨拶

自己紹介、野沢温泉マウンテンリゾート観光局の紹介

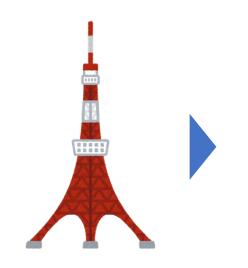
- 2. ライドシェア事業の紹介
- 3. ご質問



1. 自己紹介

野沢温泉マウンテンリゾート観光局(野沢温泉 DMO) CRM部、旅行部インバウンド担当、モビリティ担当

染矢 明愛(そめや あかね)



東京生まれ、東京育ち



大学では法学部法律学 科



自動車産業調査会社で 調査員として勤務



2024.04より 野沢温泉へ移住

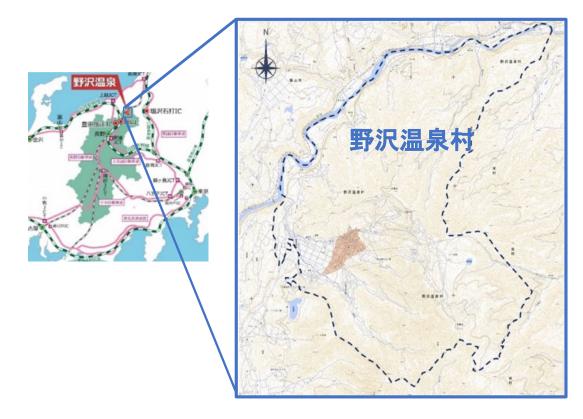


1. 野沢温泉マウンテンリゾート観光局の紹介

~2024.03.31 一般社団法人野沢温泉観光協会

2024.04.01~ 一般社団法人野沢温泉マウンテンリゾート観光局(候補 DMO)

2025.04.01~ 一般社団法人野沢温泉マウンテンリゾート観光局(登録 DMO)













1. 野沢温泉マウンテンリゾート観光局の紹介



Vision

- ①村民と野沢温泉関係村民による良縁の結い
- ②水が繋ぐ自然と文化による地域循環共生圏
- ③観光と村民による挑戦と継続成長

Value

- ・ 笑顔も自然湧出
- ・世界基準と地域性の両立
- ・選択と集中、変化と研鑚

V



Mozawasnen

the valley of water village 水の谷の村

遊	Mountain	Food
Snow	Water	Onsen
Festival	Spring 冯	Sake



1. 野沢温泉マウンテンリゾート観光局の紹介

Vision 観光戦略ビジョン2040

【村人ロビジョン】

村民と野沢温泉関係村民による良縁の結い

【地域資源ビジョン】

水が繋ぐ自然と文化による 地域循環共生圏

【産業構造ビジョン】

観光と村民による 挑戦と継続成長

〇3,000人の村の定住人口の維持

- ⇒子育で・教育環境の確保
- ⇒文化・伝統の継承

〇1,000人の野沢温泉関係村民の実現

⇒二拠点居住、高額納税者など

○100万人以下の観光客とリピーター率 70%の実現

- ⇒スノー50万人、グリーン50万人
- ⇒ロイヤルカスタマー化(信頼、高売上)
- ⇒アドボカシー化(支援、応援)

〇サステナブルツーリズムの先進的リ ゾート

- ⇒気候変動対策への積極投資と実証地域
- ⇒地産地消や再生可能エネルギーの活用等によるゼロカー ボンシティの実現

〇トランスフォーマティブトラベルの聖地

- ⇒自然環境、文化伝統による異国感の醸成やスピリチュア ル体験の提供
- ⇒価値観の変化や学び、共感や共創による自己実現体験 の提供

○地域資源への投資呼込み

- ⇒先進的かつ共感を得るビジョン発信
- ⇒広域連携による取り組みの強化

〇高付加価値化による顧客満足度と消費額の増加
 費額の増加

- ⇒オーバーツーリズムの予防
- ⇒地域への環境負荷低減

Oオールシーズンマウンテンリゾート

- ⇒グリーンシーズンの観光消費額倍増
- ⇒雪、温泉に頼りきらないコンテンツ提供

○笑顔も自然湧出のおもてなし

- ⇒村民のライフスタイルが観光コンテンツ
- ⇒学習や教育などによる継続的な人への投資
- ⇒コミュニケーション機会の確保



- 1. 自己紹介、野沢温泉マウンテンリゾート観光局について
- 2. ライドシェア事業の紹介
 - ① 体制
 - ① 背景
 - ② 野沢温泉ライドシェア 2024の結果
 - ③ 野沢温泉ライドシェア 2025の概要

ご質問

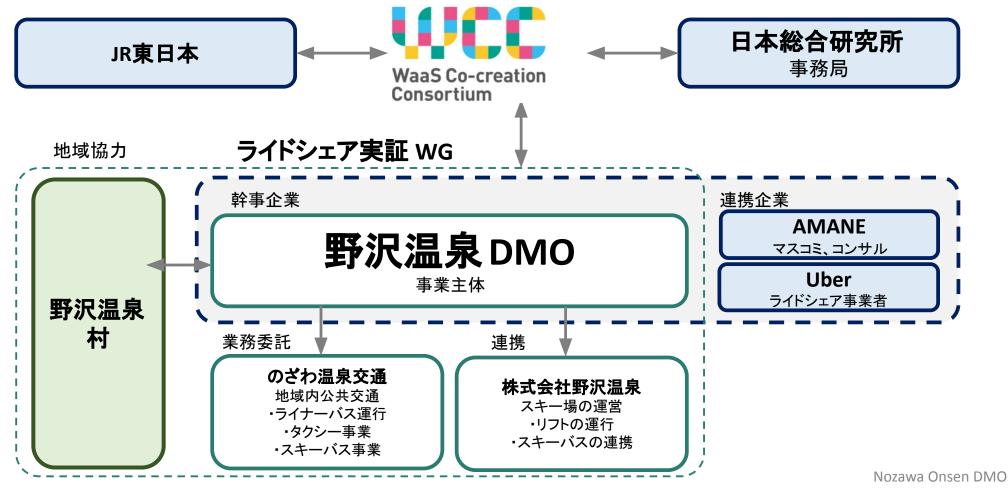






体制

JR東日本主催「WaaS共創コンソーシアム」事業の一環で 2024年度より実施





① 背景

観光客の急増

- ・堅調なスキー需要
- ・インバウンド割合の急増
- =公共交通機関の利用が多い

冬季課題の顕在化

- 村民がタクシーを使えない
- ・野沢温泉発飯山駅行きの バスに100人超の列
- →2024-25シーズンの事例は次ページ

このまま行くと・・

- →インフラサービスの低下
- →エリア全体の魅力低下
- →お客様が離れる

	2007年	2019年	2022年	2025年
スキー場 入込客数	30万人	42万人	30万人	40万人







① 背景

【野沢温泉における課題】

- ・繁忙期には、観光客に対する交通サービスが追いついていない
- 野沢温泉発飯山駅行き午前中出発のバスには約 100名が並んでいる状況
 - →ライナーバスに乗り切れず、新幹線 /飛行機に間に合わない事象が発生 例:2025.1.11 0930中央ターミナル発に 100人ほど乗車できず
- ・違法行為(白タク)と思われるサービスが運行されている







① 背景

他地域の事例

長野県白馬村の事例

- ① 2024-25シーズンより「Uber Taxi」開始
- ■「白馬 MaaSプロジェクト」の一貫
- 稼働台数・ドライバー数: 57台/60名
- •配車依頼数:約 15万回
- •乗車完了数:約5万回
- ② 2023-24シーズンより「白馬ナイトデマンドタクシー」
- ・AIオンデマンド乗合交通
- -17:00-23:00のみ



北海道ニセコエリア(倶知安)の事例

- ① 2021-22シーズンより「ひらふ無料巡回バス」
- ② 2023-24シーズンより「タクシーニセコモデル」
- ・札幌や東京からタクシードライバーが期間限定で 応援に来るモデル

大分県別府市の事例

- ・2024年12月より「別府市ライドシェア」
- →ドライバー登録 130名、3週間で1,000オーダー



② 野沢温泉ライドシェア 2024の結果

実施概要		
期間	2024年11月1日~2025年1月31日	
営業時間	8時~18時 ※1月20日~26日は夜間(18時~21時)運行	
区間	野沢温泉温泉街のみ	
ドライバー	村民15名	
車両	レンタル車両:3台 ※自家用車の利用なし	
料金	タクシーと同等	
実績	稼働ドライバー数: 2名配車依頼数:約 250回乗車完了数: 14回※配車完了14回のうち13回は1名が運行	

潜在利用者アンケート(抜粋)

- ※2024-25実証実験期間中に野沢温泉ライドシェア未利用の観光客へアンケート 有効回答数56件(属性は33%が日本人、次いで28.6%がオーストラリア人)
- Q. 野沢温泉ライドシェアを知っていますか?
- A. はい: 25%、いいえ: 75%
- ⇒お客様への認知が足りていなかった
- Q. 野沢温泉でライドシェアを利用したいですか?
- A. ぜひ/おそらく/多分利用したい: 89.2%
- ⇒移動ニーズは非常に高い
- Q. どの区間で利用したいですか?(複数回答可)
- A. 野沢温泉-飯山駅間: 63%

村内: 37%

⇒特に飯山駅までのニーズが高い



③ 野沢温泉ライドシェア 2025の概要

実施概要(予定)		
期間	2025年12月1日~2026年3月31日 ※WGでの実施は2月28日まで	
営業時間	8時~18時 ※早朝・夜間の運行も検討中	
区間	野沢温泉-飯山駅を中心とする近隣エリア※乗降地が野沢温泉村内の場合のみ	
ドライバー	村内・近隣エリアを中心に30名	
車両	自家用車を利用	
料金	タクシーと同等	
アプリ	Uber	
稼働台数目標	10以内	
飯山駅乗り入れ想定	10台以内	

去年潜在利用者アンケート 結果を受けて、今年度はこのように方針を設 定しています

- ①お客様への認知が足りていなかった
- ⇒利用アプリを Uberへ変更
- ②移動ニーズは非常に高い
- ⇒供給側(ドライバー)を集める必要有 特に注力する
- ③特に飯山駅までのニーズが高い
- ⇒区間を飯山駅を中心とするエリアに拡大

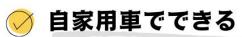


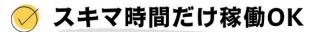
③ 野沢温泉ライドシェア 2025の概要

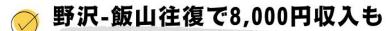
「ついでに」ドライバーで地域貢献!



①は必要ありません







詳細はこちら



※約8,000円(野沢温泉-飯山駅片道)×往復=約16,000円、約16,000円×50%(運賃に対するドライバ-収入割合)=収入約8,000円



URLよりご確認ください。



③ 野沢温泉ライドシェス

- ■ドライバーになるまでの流れ
- ①申込
- ②研修
- ③契約
- ■ドライバーになってからの流れ
- ①開始点呼
 - ・アルコールチェック、健康状態チェック
 - ・対面または遠隔実施
- ②運行
 - ・アプリを ONにして運行
- ③終了点呼
 - ・アルコールチェック、健康状態チェック
 - ・対面または遠隔実施

ドライバー募集: https://nozawakanko.jp/10656/

2025-26冬季実証実験

野沢温泉ライドシェア 募集要項

実証主体 一般社団法人野沢温泉マウンテンリゾート観光局

運行管理 のざわ温泉交通株式会社

業務内容 自家用自動車を使用した村民や観光客の運送業務

勤務地 野沢温泉-飯山駅間を中心とする近隣エリア

使用車両 自家用車(持込車両のみ、貸出車両はありません)

運送時間 実証実験時間のうち都合の良い時間帯

契約形態 業務委託契約

合与形態 歩合制(タクシー運賃の50%相当)を中心とする契約

※割合や詳細条件は追ってお知らせいたします

募集対象

- ・普通自動車1種運転免許または2種運転免許所有者
- ※普通自動車運転免許取得後2年以上経過し、過去2年以内に免許停止処分がない方
- ・野沢温泉村内または北信エリアにお住まいの方、もしくは勤務先住所が野沢温泉村内の方
- ・満21歳以上70歳未満の方(令和7年4月1日時点)
- ・任意保険(対人対物無制限、同乗者への補償が3千万円以上)に加入している方 ※別途自家用有償旅客運送自動車保険に実証主体で加入
- ・スタッドレスタイヤを装着頂ける方
- スマートフォンを持っている方
- ・関係法令を遵守し、安全運転に努めることができる方
- ・心身ともに健康な方
- ・お客様に寄り添った接客ができる方(言葉遣い・態度など)
- ・反社会的勢力に関係していない方

注意事項

- ・採用後は、指定日時に大臣認定の講習等を受講していただく必要があります ※二種免許所有者は除きます。受講費は実証主体で負担しますが日当等はありません
- ・指定の講習等を受講できない場合は、勤務できない場合があります
- ・ドライブレコーダーは実証主体から貸し出しします



※ご参考:飯山市

飯山市(役場)が中心となり、交通課題解決に向けた動きを進めているアプリは「NearMe」を利用

・飯山相乗りタクシー

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000202.000031733.html?fbclid=lwZnRzaANJv0Zle HRuA2FlbQlxMQABHuCWCBzW6jgC9VkuA1oTURALLOm1seZ07i41YqCNZeZwPCvuB AwflMi8ygK8 aem XyaXv 6LzO0l9gYM5 QvXq

・飯山ライドシェア(仮)



- 1. 自己紹介、野沢温泉マウンテンリゾート観光局の紹介
- 2. ライドシェア事業の紹介

3. ご質問